



啐啄 もったく

142号

平成31年1月4日発行

<http://www.city.osakasayama.osaka.jp>

gakkou@city.osakasayama.osaka.jp

大阪狭山市教育委員会学校教育グループ



あけましておめでとう
づがいします



本年も『啐啄』を通してさやまの学校園の取組みを発信させていただきます。何卒よろしくお願い申し上げます。

子ども理解推進教師育成研修【第2回】

平成30年12月25日(火)

12月25日(火)に市役所で、2回目の『子ども理解推進教師育成研修』が実施され、小中学校より13名の教員が参加しました。講師は梅花女子大学の伊丹昌一先生です。



第1回目の研修では、WISC-IVの概要や構成、実施上の留意点等についてくわしく教えて頂きました。



今回は、「WISC-IVの解釈にあたって」がテーマです。参加者は、課題として提示されたWISC検査結果報告書を、「WISC-IV解釈ワークシート」を使って個人やグループで解釈していきま

した。伊丹先生からは、①プロセス観察の視点 ②解釈の前に確認すること ③検査中の行動観察 等について分かりやすく説明して頂き、大変有意義な研修になりました。

大阪狭山市管理職研修

～特別支援教育の推進について～

同じ25日の午後に『大阪狭山市管理職研修』が開かれ、市内小中学校から15名の管理職が参加しました。講師は午前引き続き伊丹昌一先生で、「特別支援教育の推進について」をテーマに講演していただきました。

特別支援教育とは、特別な支援を必要とする児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うものです。

障がいのある子どもたちに役立つ支援方法は、その他の子どもたちの支援にも役立つものです。すべての子どもたちが共に学ぶインクルーシブ教育のためには、①授業のユニバーサルデザイン化 ②教室・学習環境の整備 ③学級集団づくり ④主体的な学びの保障が必要であると伊丹先生は説明されました。研修の中で、「大人の怒っている顔の向こうには、子どもの笑顔はありません。」と言われた言葉が印象に残りました。



学校まるごとバック事業

南第一小学校 まるごと学校公開

平成30年12月4日(火)

12月4日(火)に南第一小学校で『まるごとバック学校公開』が行われ、保幼小中学校園の教職員・保護者や地域の方々が多数参加しました。当日は『大阪府人権教育研究推進事業』の研究発表会も兼ねており、府内の他市町村や佐賀県の先生方も来校されて、熱心に視察されていました。



受付



昼休みの様子

学校公開は給食終了後の清掃の時間から始まり、子どもたちは明るい表情で学校をきれいにしようと頑張っていました。また、昼休みには小運動場に笑顔で元気に走り回る子どもたちの歓声が響いていました。

5時間目は全クラスが授業を公開しました。国語・算数・理科・生活・図工・道徳など様々な教科の公開でしたが、どの授業も「学び合いを大切に、子どもの力を信じ、子どもの力を引き出す授業」の実践として、創意工夫されていました。また、「大切にしよう 自分のこと みんなのこと」を研究テーマとした人権総合学習の授業も、3学級で公開されていました。



3年 人権総合学習



6年 理科

公開授業後体育館で、「児童の豊かな人権感覚の涵養と人権意識の高揚のための効果的な指導方法等に関する研究」の取組みについて、くわしい実践報告がありました。研究部3部会からの発表を聞いて、南第一小学校が「人権総合学習を中心に、アクティブ・ラーニングの視点を取り入れた授業研究を通して、子どもの生活とつながる実践事例」を積み重ねていることがよく分かりました。



研究報告会



講演(岡田耕治先生)

最後は大阪教育大学の岡田耕治先生の講演です。『人権教育の視点を取り入れた授業づくりの在り方』をテーマに、今日の公開授業を見て感じたことを、13個のキーワードにして、くわしく分かりやすくお話ししていただきました。

最後は大阪教育大学の岡田耕治先生の講演です。『人権教育の視点を取り入れた授業づくりの在り方』をテーマに、今日の公開授業を見て感じたことを、13個のキーワードにして、くわしく分かりやすくお話ししていただきました。

まるごとバック学校公開に向けて 南中学校・第七小学校

『まるごとバック学校公開』を1/17(木)に開催する南中学校、1/18(金)に開催する第七小学校の校長先生を訪ね、取組みの内容や重点事項などを伺いました。

南中学校 中田 智己 校長

□Q ■A

□「主体的・対話的で深い学び」に向けた研究をした成果は？

■単元計画の作成や模擬授業の実施等で、教科の壁をなくしベクトルを合わせて指導方法の共有化に取り組みました。また、グループの人数や座席配置を揃え、どの授業でもペアワークやグループ活動等の話し合いがスムーズに活発にできています。

□南中学校で大切にしていることは？ ■「めあてとふり返り」です。めあては全教師が疑問形で投げかけるようになりました。ふり返りについても、生徒がしっかり考える時間を設定しようと、本年度は共通認識して進めております。

□1月17日(木)の日程は？

■13:40～14:30 公開授業(5限)
14:45～15:15 取組みの報告
15:30～16:30 分科会

□元気あつが分科会の内容は？

■分科会は今年度2回目ですが、前回とテーマは変えて『英語』『道徳』『支援の必要な子どもへの指導のあり方』『小学校6年生の情報共有』の4つの分科会に分かれて話し合います。

□生徒の人権が互いに尊重される学校づくりをしている南中学校が、当日観てほしいことは？ ■本校のめざす生徒像は「仲間と共に成長する生徒」「豊かな心で、たくましい生徒」です。当日は、生徒同士が互いに高め合い、仲間と共に成長しようとしている姿について、ご意見やご感想をいただけたらありがたいです。

第七小学校 寺田 育 校長

□Q ■A

□第七小学校が今、一番大切にしていることは何ですか？

■本校の研究テーマにも関わることですが、子どもたちの主体性を大事にしています。委員会・児童会・縦割り班などの活動では先生ではなく子どもたちが前に出て、問題意識や目標を持ちながら主体的に活動しています。

□1月18日(金)の日程は？

■13:20～13:35 清掃
13:35～13:55 昼休み
13:55～14:40 公開授業(5限)
14:55～15:30 取組み発表
15:40～16:30 分科会

□今年度の研究テーマは？

■「子どもが主体的に取り組む授業をめざして」がテーマです。外国語や道徳の授業の中で、主体的とは子どもたちのどんな姿を引き出すことか、そのための手立てについて研究を進めています。

□当日の教科は？ ■2-1・3-1・5-1で道徳、4-1・6-1で外国語(活動)の他、国語・算数・理科・生活・体育・図工・家庭等様々な教科を公開します。 □元気あつが分科会の内容は？

■前回5月の分科会と同じように『子どもと地域のつながり』『子どもと子どもの縦のつながり』『子どもと子どもの横のつながり』『親子のつながり』『子どもとSNS』の5つに分かれて話し合います。

□当日観てほしい観点は？ ■子どもが対話し深め合う授業をめざしています。率直なご意見やご感想をお願いします。



授業力向上研修

算数の公開授業(南第三小学校)

平成30年11月30日(金)

11月30日(金)に南第三小学校は、大阪狭山市授業力向上研修として5年算数科の公開授業を行いました。指導者は青木昌洋教諭・稲葉慎吾教諭で、単元名は『比べ方を考えよう』です。

この授業では、まず「提示されたかおりさんの考えの正誤を、言葉や式を使って説明する」という本時の問題が投げかけられました。子どもたちはその正誤を予想し、具体的に人数を計算することで説明できることなどを見つけていきます。そして、自分の考えを言葉や式を使って説明し、それをペアや全体で交流することで、割合の多少と絶対量の多少は必ずしも一致しないことを確認しました。



授業後の討議会では、授業者から『授業改善推進担当者』としての取組みについての説明がされた後、本日の中でも「ヒントでチャレンジ」というものを活用していたことなどの報告がありました。その後のグループ協議では、「根拠を明らかにして、自分の考えや意見を述べる」という大阪狭山市としての課題を克服するために、各校で取り組んでいることについて班や全体で活発に交流しました。

ICTを活用した学校づくり(東小学校)

平成30年12月3日(月)

今年度、東小学校では学校づくり応援事業として、大阪大学の西森年寿先生に指導を受け『ICTを活用した学校づくり』の研究を進めております。12月3日には4年の「プログラミング」の授業(指導者は中野豪丈教諭)を西森先生が参観して、様々な指導助言をいただきました。

プログラミング教育は、プログラミング言語を覚えること自体ではなく、プログラミング的思考を育むことがねらいです。この授業では、まず「動きを考えてプログラムをつくろう」というめあてが提示され、子どもたちはアンブラグドプログラミング(コンピュータを使わない)で図の中のぶたをつかまえるプログラムを考える課題に取り組みました。次に、それを友だちと交流することでいろいろな考えがあることを知りました。

最後にアンブラグドプログラミングで考えたことを、実際にコンピュータに入力して、自分の予想通りの動きをするかを確かめて授業を終わりました。

